

決算報告書

第4期

自 令和03年10月01日
至 令和04年09月30日

五島産業汽船株式会社

貸借対照表

令和04年09月30日 現在

五島産業汽船株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	82,908,118	【流動負債】	38,256,917
現金及び預金	68,748,676	買掛金	173,757
売掛金	6,211,618	短期借入金	20,000,000
前払金	1,434,806	未払金	15,491,060
未収入金	29,917	前受金	1,549,217
仮払金	722,000	預り金	730,383
前払費用	717,180	未払法人税等	312,500
未収消費税等	5,043,921	【固定負債】	154,154,000
【固定資産】	33,868,803	長期借入金	154,154,000
有形固定資産	24,682,584	負債の部合計	192,410,917
建物	11,305,857	純資産の部	
機械装置	461,754	科目	金額
工具器具備品	1,633,309	【株主資本】	△ 75,633,996
船舶	868,809	資本金	45,000,000
一括償却資産	906,000	利益剰余金	△ 120,633,996
土地	9,506,855	その他利益剰余金	△ 120,633,996
無形固定資産	636,739	繰越利益剰余金	△ 120,633,996
ソフトウェア	636,739	(うち当期純利益)	10,546,905
投資その他の資産	8,549,480	純資産の部合計	△ 75,633,996
出資金	15,000		
長期貸付金	4,650,000		
長期前払費用	146,890		
差入保証金	3,729,370		
預託金	8,220		
資産の部合計	116,776,921	負債・純資産の部合計	116,776,921

個別注記表

自 令和03年10月01日

至 令和04年09月30日

五島産業汽船株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	26,746千円
----------------	----------

無形固定資産の減価償却累計額	1,045千円
----------------	---------

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数	普通株式 4,500株
--------------------------	-------------

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数	該当事項はありません。
-------------------------	-------------

(3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項	該当事項はありません。
-----------------------------	-------------

(4) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項	該当事項はありません。
-------------------------------	-------------

以上